

【招待講演、特別講演、会長特別企画、会長指名講演、教育講演、分科会共催シンポジウム、シンポジウム、ワークショップ、指導士プログラム、研究助成受賞講演、ベーシックサイエンス企画の座長・演者の方へ】

1. 講演時間

セッションにより異なります。事前にご連絡しております書面にて、ご確認ください。

2. 機材・受付

デジタル（PC）プレゼンテーションに限ります。詳細は、次項をご参照ください。

【プレナリーセッション、一般口演の座長・演者の方へ】

1. 講演時間

プレナリーセッション

発表 7 分（6 分：予告ランプ、7 分：終了時赤ランプ）

討論 3 分

一般口演

発表 6 分（5 分：予告ランプ、6 分：終了時赤ランプ）

討論 3 分

発表時間を 1 分超過後、音声をオフにし、照明を明るくします。時間厳守でお願いします。

2. 機材・受付

< 機材 >

- ① デジタル（PC）プレゼンテーションに限ります。
- ② 画像枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。
- ③ 音声の出力は、可能です。

< 受付 >

日時 … 5 月 27 日（金） 8:00 ～ 最終演題開始 40 分前

5 月 28 日（土） 7:30 ～ 最終演題開始 40 分前

5 月 29 日（日） 8:00 ～ 最終演題開始 40 分前

場所 … 各会場内 PC 受付（演台の脇）

- ① 演者は、講演開始 40 分前までに、PC 受付にて動作確認を行ってください。
- ② PC 受付では、データの修正は出来ませんので、予めご了承ください。

※各会場内の PC 受付以外では、データの受付は出来ませんので、ご注意ください。

3. 講演データの作成について

< 講演データ持参（Windows のみ）の場合 >

- ① 本会では、以下の OS、アプリケーション、動画ファイルに対応しています。

OS … Windows XP

アプリケーション … Power Point 2003、2007

動画ファイル … Windows Media Player で再生可能なデータ

※ Macintosh 版 Power Point での作成は、映像に支障をきたす可能性がありますので、ご遠慮ください。

※ Keynote は、使用できません。

- ② 画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、OS 標準フォントをご使用ください。
「MS・MSP 明朝」、「MS・MSP ゴシック」、「Times New Roman」、「Century」など
- ③ 本会でお持込み可能なメディアは、USB フラッシュメモリまたは、CD-R のみです。
※ メディアには、当日講演に使用されるデータ以外は、保存しないようにしてください。
- ④ プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータも保存し、データを作成された PC とは別の PC で事前に動作確認をお願いします。
- ⑤ ファイルには、演題番号・講演者名を以下の例の様に入力してください。
※ O01-1 京都 太郎のファイル名 → O01-1 京都太郎.ppt
- ⑥ 会場のシステムへのウイルス感染を防ぐため、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで、事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。
- ⑦ PC 受付では、ウイルスセキュリティを更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がありますので、ご了承ください。
- ⑧ 講演データは、PC 受付にて会場内の PC に一旦保存し、学会終了後責任をもって消去致します。

<PC 本体持参（Windows・Macintosh 使用）の場合>

- ① 接続には、Mini D-sub 15 ピン 3 列コネクタ（通常のモニター端子）端子が必要となります。
PC 本体の外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。
- ② 液晶プロジェクターの解像度は、XGA（1024 × 768）です。解像度の切り替えが必要な場合は、PC 本体の解像度を予め設定しておいてください。
- ③ PC 本体の液晶画面に動画や画像が表示されていても、実際に外部出力されない場合があります。
講演データを作成された PC 本体と当日持参される PC 本体が別の場合は、特にご注意ください。
- ④ スクリーンセーバーならびに省電力設定は、予め解除しておいてください。
- ⑤ AC アダプターは、必ず各自でご持参ください。バッテリーでの講演は、バッテリー切れになることがありますので、ご注意ください。
- ⑥ 万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ（USB フラッシュメモリまたは CD-R）をご持参ください。

4. 進行

- ① 講演者は、座長の指示のもと、講演を行ってください。
- ② 講演者は、講演開始 10 分前までに会場内最前列の次演者席にお着きください。
- ③ 講演データの投影は、オペレーターが講演者の登壇時に行います。講演者は、舞台上のモニターで確認しながらマウスを操作し、発表してください。（舞台上に PC 本体はありません。）
- ④ 座長は、担当セッション 10 分前までに、会場内最前列の次座長席にお着きください。
- ⑤ 座長は、開始の合図が入り次第、登壇し、セッションを開始してください。

5. 討論

- ① 討論は、1 題につき 3 分です。個々の発表後、個別に討論が行われます。簡潔にご発言ください。
- ② 討論者は、予め会場内の質問用マイクの近くでお待ちください。

【ポスターセッションの座長・演者の方へ】

1. 展示時間と会場

日時 … 5月27日（金） 11:00～5月29日（日） 12:00

会場 … 国立京都国際会館 1F Annex Hall

2. 設営および撤去時間

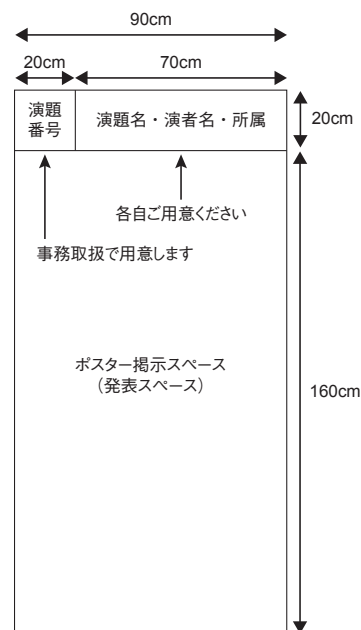
設営 … 5月27日（金） 9:00～11:00

撤去 … 5月29日（日） 12:00～13:00

※ 展示物は、各自で必ず撤去してください。指定の時間以降に放置された展示物は、事務取扱にて廃棄処分致します。

3. 展示要項

- ① 右図の様なポスターボードを用意致します。
- ② ポスター本文とは別に縦 20cm×横 70cmに収まるように演題名・演者名・所属を各自で作成してください。
- ③ ポスター本文は、縦 160cm×横 90cmに収まるように作成してください。
- ④ 貼付は、押しピン等を利用し、しっかりとめてください。設営に必要な用具は、事務取扱にて準備致します。



4. 講演時間

発表 3分

討論 2分

発表・討論時間含めて、1題5分以内とします。時間厳守をお願いします。

5. 進行

- ① 講演者は、座長の指示のもと、講演を行ってください。
- ② 講演者は、予めポスターボードに備え付けのリボンを胸に付け、講演開始 10分前までに、各自ポスターボードの前で待機してください。
- ③ 講演者は、セッション時間内は、ポスターボードの前に待機し、講演時間以外も参加者からの質問に積極的に対応してください。
- ④ 座長は、担当セッション 10分前までに、ポスター座長受付にお越しください。
- ⑤ 進行は、座長に一任致しますが、時間厳守をお願い致します。

【優秀演題について】

プログラム委員による厳正な審査の結果、一般応募演題からプレナリーセッション 4題、一般口演 11題、ポスターセッション 7題を選出致しました。プレナリーセッションの発表者につきましては、5月28日（土）の意見交換ならびに懇親の会で表彰致しますので、ご出席ください。